警防



平成29年市川市消防出初式

1 警防計画

1 政令に定める防火対象物の警防計画

火災が発生した場合、特に人命に係る危険が高く、また消防活動上困難な建築物については、その実態を詳細に把握し、火災防ぎょの事前計画として警防計画を策定しており、さらにこの計画に基づいて訓練を実施し、火災発生に際しては、適正な消防部隊の運用を図り最大の効果が発揮できるよう警防体制の万全を期している。

2 方面別火災出動計画と警備担当区域

消防部隊の的確な活動と、円滑な運営を期すため、災害現場の直近から災害規模に 応じ隊数を選定し、出動体制の万全を図るとともに、各署・所・各分団の警備担当区 域を定め、常に消防対象物等の実態の把握に努め災害の防除と被害の軽減を図ってい る。また、出動隊の自動選定が不能となった事態を想定し、市域を4方面に分け、出 動体制を定めている。

3 震災対策

地震防災対策として、密集地や消防署所からの遠隔地に19箇所の臨時消防署を設置しており、東海地震注意情報が発令されたとき及び震度5弱以上の地震発生時には、臨時消防署を拠点として、消防職団員・婦人消防クラブ・自主防災組織が一体となって消火及び救助活動を実施することとし、消防初動体制の万全を期している。

4 NBC (核物質・生物剤・化学剤) 災害対策

NBC災害対策として、化学防護服・放射線防護服・防毒衣・防毒マスク等隊員保護器具と放射線測定器・有毒ガス測定器等測定器具、除染シャワー・強酸性水シャワーシステム等洗浄・消毒装置を各署・所に分散配備し、NBC災害対応マニュアル(実践編)に基づき随時訓練を実施し、警防体制の万全を期している。

2 火災出動計画(事前命令)

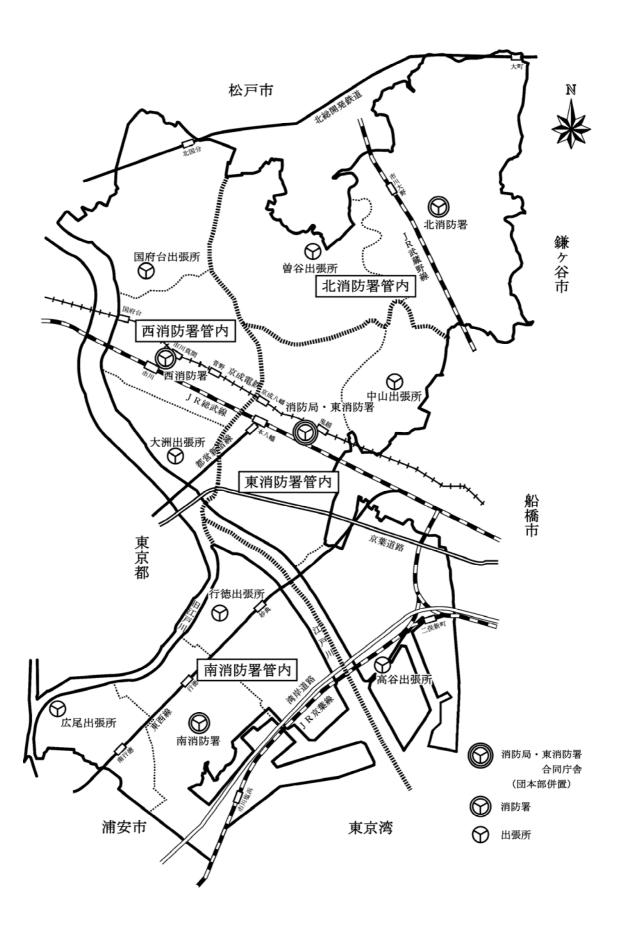
火災出動計画(事前命令)の特例事項

- 1 第1出動時は、原則として管轄する指揮隊1隊及び最寄りの救急隊が1隊 出動するものとし、状況により増強するものとする。
- 2 中高層建物火災のはしご車の出動は、原則として最寄りの1隊が出動し、 状況により増強するものとする。
- 3 気象条件悪化(風速測定実施中)又は、火災警報発令中における火災にあっては、出場強化体制とする。
- 4 車両、林野、その他火災で、入電時に他への延焼危険がないと認められる場合は、最寄りの消防隊を出動させる。
- 5 危険物製造所等の火災は、化学車及び大型化学高所放水車並びに泡原液搬送車を出動させ、状況により消防艇隊を出動させるものとする。
- 6 第3出動時には非番員の一部を、第4出動時には非番員の一部又は全部を 必要に応じ召集し、所定の場所に参集させる。
- 7 消防団は第3出動時、第4出動予定の分団隊が最寄りの署所に移動待機するものとし、第4出動時には移動待機場所から出動するものとする。
- 8 移動待機は、所属長の判断で実施するものとする。
- 9 消防艇隊の出動は、次の各号によるものとする。
 - (1) 消防法第2条第3項及び第6項に規定する船舶等の火災
 - (2) 市川港及び河川沿岸の建物その他の工作物等の火災並びに消防車両への大量送水作業
 - (3) 市川港及び河川等における救急救助活動並びに浸水船等の救難排水及び 曳船作業
 - (4) 油流出等の処理作業
 - (5) 応援協定に規定された事項
 - (6) その他消防局長が必要と認めた事項

(1) 火災出動計画(事前命令)表

	_		通	自常	火 災				ŧ	丰 常	火 災		
	ı	出動区分	第1出動	ı	第 2	出動		第3	出動		第4	出動	
分	ı	出動要件	通常火災出	場	病院等不特定多数出入 り対象物で覚知時点で 人命危険大、又は、 第1出場では消火困難		第2出場では 消火活動困難			第3出消火活			
方面	ı	出動地域	出動隊	数	出動隊	数	計	出動隊	数	計	出動隊	数	計
東消	常設隊	京成電鉄 軌道以北 地域	東・東・中北・曽・西	6	西・北	2	8	洲・国	2	10	高・行南・南	4	14
東消防署管轄区域	I	京成電鉄 軌道以南 地域	東・東・中 高・洲・行	6	西・西	2	8	南・曽	2	10	国・南北・広	4	14
区 域 	分団	東部方面 区内全域	所 轄 分団隊	1	隣 接 分団隊	1	2	近 隣分団隊	3	5	応 援 分団隊	5	10
西消	常設	京成電鉄 軌道以北 地域	西・西・国洲・曽・東	6	東・北	2	8	中・北	2	10	高・行南・南	4	14
西消防署管轄区域	隊	京成電鉄 軌道以南 地域	西・西・洲国・東・東	6	曽・行	2	8	北・中	2	10	高・北南・南	4	14
域	分団	西部方面 区内全域	所 轄 分団隊	1	隣 接 分団隊	1	2	近 隣分団隊	3	5	応 援 分団隊	5	10
南消防署管轄区	常設隊	全域	南・南・南行・高・広	6	東・洲	2	8	西・西	2	10	中・北国・曽	4	14
轄区域	分団	南部方面 区内全域	所 轄 分団隊	1	隣 接 分団隊	1	2	近 隣分団隊	3	5	応 援 分団隊	5	10
北消	常設	中央通り 以東地域	北・北・曽東・東・中	6	西・国	2	8	西・洲	2	10	高・行南・南	4	14
北消防署管轄区域	隊	中央通り 以西地域	北・北・曽西・西・国	6	東・東	2	8	洲・中	2	10	高・行南・南	4	14
域	分団	北部方面 区内全域	所 轄 分団隊	1	隣 接 分団隊	1	2	近 隣 分団隊	3	5	応 援 分団隊	5	10

(2) 警備担任区域図



(3)警備担任区域表

(世帯、人口は平成29年4月1日現在)

	A A				(世份、八日/4十八29十4月1日先任)
署	区分 所別	面 積 km²	世帯数	人口	管 轄 町 丁 名
	合 計	56.390	237,847	482,544	
	小 計	15.613	61,799	125,523	
東消	本 署	5.684	38,629	77,136	八幡、南八幡、鬼越、鬼高、高石神、東菅野、 東大和田、稲荷木、田尻1、2、3、4、5丁目
防	中 山 出張所	3.731	13,326	29,838	北方、本北方、北方町4丁目、中山、若宮
署	高 谷 出張所	6.198	9,844	18,549	原木、原木1、2、3、4丁目、二俣、二俣新町、 高谷、 高谷1、2、3丁目、高谷新町、 東浜1丁目、上妙典、田尻、二俣1、2丁目
	小 計	11.172	57,807	117,044	
西消	本 署	4.271	32,444	62,046	市川、市川南1、3丁目、須和田、新田1、2、4、 5丁目、平田1、2、3丁目、菅野、真間
防	国府台 出張所	5.186	11,968	27,614	国府台、国分、中国分、北国分、堀之内
署	大 洲 出張所	1.715	13,395	27,384	市川南2、4、5丁目、新田3丁目、平田4丁目、 大洲、大和田
	小 計	12.614	84,862	163,640	
南消	本 署	6.591	36,712	69,780	押切、湊、湊新田、湊新田1、2丁目、塩浜、福栄、行徳駅前、末広 新浜、入船、日之出、宝、幸、千鳥町、香取、高浜町、加藤新田
防署	行 徳 出張所	3.469	21,604	45,128	河原、下新宿、妙典、下妙典、本塩、本行徳、 関ヶ島、伊勢宿、富浜、塩焼
	広 尾 出張所	2.554	26,546	48,732	欠真間、相之川、新井、島尻、広尾、南行徳
北	小 計	15.265	33,379	76,337	
消防	本 署	10.908	16,986	38,618	大町、大野町1~4丁目、南大野、柏井町、 奉免町
署	曽 谷 出張所	4.357	16,393	37,719	曽谷、東国分、稲越町、下貝塚、宮久保
	その他	1.726			面積は、河川敷等

3 消 防 車 両

市民の生命・財産の保護、被害の軽減、災害の防除を目的とする消防業務を遂行していくうえで、消防車両の充実強化を図ることは必要不可欠である。

このことから本市では、車両整備計画を策定し計画的に消防車両の整備を図っており、平成28年度は、高規格救急自動車2台を更新するとともに平成29年度から救急隊を1隊増隊し、消防車両等の充実強化を図った。

(1)過去5年間車両推移

各年4月1日現在

	29年	28年	27年	26年	25年
合 計	110	109	109	109	110
40m は し ご 車	2	2	2	2	2
30m 先端屈折はしご車	1	1	1	1	1
塔体付消防ポンプ車	1	1	1	1	1
救 助 工 作 車	4	4	4	4	3
指揮車	4	4	4	4	4
化学消防ポンプ車	3	3	3	3	3
大型化学高所放水車	1	1	1	1	1
泡 原 液 搬 送 車	1	1	1	1	1
水槽付消防ポンプ車	2	2	2	2	2
消防ポンプ車(CD- I 型)	13	13	13	13	13
消防ポンプ車(BD- I 型)	0	0	0	0	0
小型動力ポンプ付積載車	0	0	0	0	0
軽 消 防 自 動 車	1	1	1	1	1
排煙 高発泡車	1	1	1	1	1
高 規 格 救 急 車	16	15	15	15	15
司 令 車	4	4	4	4	4
広 報 車 等	5	5	5	5	7
連絡車	10	10	10	10	10
空気充填車	1	1	1	1	1
隊員輸送車	2	2	2	2	2
地 震 体 験 車	1	1	1	1	1
水槽車	2	2	2	2	2
支 援 車	1	1	1	1	1
照 明 車	1	1	1	1	1
資 材 搬 送 車	3	3	3	3	3
普通トラック等	2	2	2	2	2
フォークリフト	2	2	2	2	2
消防艇	1	1	1	1	1
救 命 艇	3	3	3	3	3
赤バイ	4	4	4	4	4
機動二輪車	16	16	16	16	16
特 別 救 助 車	2	2	2	2	2

(2)消防局の装備

平成29年4月1日現在

(4) 何例向の表	. VHJ	.1.	内訳 消防局					東消防署			西消防署			平成29年4						
		内	訳							東	消防	署	西	消防	署)	消防	署	北消	 万署
		実	非消常防	消	企	指	予	警	救	本	中	高	本	玉	大	本	行	広	本	曽
	計		用自	防総	画管	令	防	防	急					府						
			動車	務	理	11	197	193	157					נוו						
		働	等	課	課	課	課	課	課	署	Щ	谷	署	伯	洲	署	徳	尾	署	谷
計	110	101	9	2	4	0	4	4	1	16①	4	112	10	42	7	13	42	2	10②	5
40m は し ご 車	2	2														1			1	
30m先端屈折はしご車	1	1								1										
塔体付消防ポンプ車	1	1																	1	
救 助 工 作 車	4	3	1							1		1				1			1	
指 揮 車	4	4								1			1			1			1	
化学消防ポンプ車	3	2	1									1①						1		
大型化学高所放水車	1	1														1				
泡 原 液 搬 送 車	1	1														1				
水槽付消防ポンプ車	2	2								1			1							
消防ポンプ車 (CD- I 型)	13	10	3							1	1	1	1	1①	1	1	1①		1①	1
軽 消 防 自 動 車	1	1																		1
排煙 高発泡車	1	1								1										
高規格救急車	16	12	4							2①	1	1	1	1①	1	1	1①	1	1①	1
司 令 車	4	4								1			1			1			1	
広 報 車 等	5	5			1		2	1	1											
連絡車	10	10		2	1		2	1		1			2			1				
空気充填車	1	1								1										
隊 員 輸 送 車	2	2			2															
地 震 体 験 車	1	1								1										
水槽車	2	2										1				1				
支 援 車	1	1													1					
照 明 車	1	1								1										
資 材 搬 送 車	3	3						1					1		1					
普通トラック等	2	2						1								1				
フォークリフト	2	2								1		1								
消 防 艇	1	1										1								
救 命 艇	3	3										2			1					
赤がイ	4	4								1			1			1			1	
機動二輪車	16	16								1	2	2	1	2	2	1	2		1	2
特 別 救 助 車	2	2										1							1	

呼称	7 平 四 一 見 配置	種別	車名	初年度登録	経過年数	·成29年4月1日現在 納入会社
	,					
本部1	消防総務課	連絡車	トヨタ	H15. 05. 26 H19. 06. 26	13年10ヶ月	
本部2 本部3	消防総務課 予防課	連絡車	BMW	H24. 05. 21	9年 9ヶ月	T乗マクタ Nakamitsu BMW
総務1	消防総務課	連絡車	スズキ	H14. 10. 24	14 年 5 ヶ月	イ葉日産自動車
企画1	企画管理課	広報車	日産スズキ	H25. 09. 27		
企画2	企画管理課	連絡車		H18. 08. 31	10年 7ヶ月	
本部輸送1	企画管理課	隊員輸送車	日産	H19. 08. 27		日産プリンス千葉
本部輸送2	企画管理課	隊員輸送車	三菱	H15. 03. 19		H29.2.1管財課と配置転換
本部水槽1	高谷出張所	水槽車	三菱	H23. 03. 07	6年 0ヶ月	
本部支援1	大洲出張所	支援車	日野	H19. 02. 27	10年 1ヶ月	
予防1	予防課	広報車	トヨタ	H10. 12. 17	18年 3ヶ月	
予防2	予防課	広報車	トヨタ	H21. 12. 03		千葉トヨペット
予防5	予防課	連絡車	ダイハツ		. , , , ,	トヨタレンタリース千葉
警防指揮1	警防課	広報車	日産	H13. 03. 01		日本消防協会寄贈
警防資材1	警防課	資材搬送車	日産	H18. 10. 31	10年 5ヶ月	
警防資材2	警防課	トラック	トヨタ	H10. 12. 18	18年 3ヶ月	
救急広報1	救急課	広報車	トヨタ	H21. 12. 03		千葉トヨペット
東司令1	東消防署	司令車	ホンダ	H23. 09. 28		エースオートリース
東梯子1	東消防署	30m先端屈折梯子車	日野	H13. 10. 23	15 年 5 ヶ月	
東高度救助1	東消防署	救助工作車(Ⅲ型)	日野	H25. 12. 20	3年 3ヶ月	帝商
東ポンプ1	東消防署	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	H18. 01. 23	11 年 2ヶ月	GMいちはら
東指揮1	東消防署	指揮車	トヨタ	H23. 11. 29	5年 4ヶ月	千葉トヨペット
東起震1	東消防署	地震体験車	いすゞ	H18. 12. 25	10年 3ヶ月	
東排煙1	東消防署	排煙高発泡車	日野	H20. 02. 22	9年 1ヶ月	桜ホース
東照明1	東消防署	照明車	いすゞ	H16. 01. 09	13 年 2ヶ月	GMいちはら
東連絡1	東消防署	連絡車	ダイハツ	H24.11.01	4年 5ヶ月	トヨタレンタリース千葉
東空填1	東消防署	空気充填車	日野	H16. 03. 09	13 年 0 ヶ月	野口ポンプ
東水槽 1	東消防署	水槽付消防ポンプ車	日野	H25. 02. 04	4年 1ヶ月	モリタ
中山ポンプ1	中山出張所	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	H25. 03. 11	4年 0ヶ月	長野ポンプ
高谷化学1	高谷出張所	化学消防ポンプ車	日野	H23. 02. 21	6年 1ヶ月	GMいちはら
高谷ポンプ1	高谷出張所	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	H29. 02. 21	0年 1ヶ月	GMいちはら
東特工1	東消防署	特別救助車	小松	H08. 02. 23	21 年 1ヶ月	小松東京
西司令1	西消防署	司令車	ホンダ	H23. 09. 28	5年 6ヶ月	エースオートリース
西機動1	西消防署	水槽付消防ポンプ車	日野	H22.01.26	7年 2ヶ月	長野ポンプ
西ポンプ1	西消防署	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	H22. 02. 17	7年 1ヶ月	長野ポンプ
西資材1	西消防署	資材搬送車	日野	H15. 10. 30	13 年 5 ヶ月	千葉日野
西指揮1	西消防署	指揮車	トヨタ	H23. 11. 29	5年 4ヶ月	千葉トヨペット
予防3	予防課	連絡車	スズキ	H18. 08. 31	10 年 7ヶ月	スズキ自販
予防4	西消防署	連絡車	三菱	H11. 08. 18	17年 7ヶ月	日本消防協会寄贈
国府台ポンプ1	国府台出張所	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	H22. 02. 17	7年 1ヶ月	長野ポンプ
大洲ポンプ1	大洲出張所	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	H20. 12. 12	8年 3ヶ月	長野ポンプ
大洲水難1	大洲出張所	資材搬送車	日野	H19. 01. 30	10年 2ヶ月	GMいちはら

呼称	配置	種別	車名	初年度登録	経過	年数	納入会社
南司令1	南消防署	司令車	ホンダ	H23. 09. 28	5 年	6 ヶ月	エースオートリース
南梯子1	南消防署	40m梯子車	日野	H14. 12. 06	14 年	3 ヶ月	モリタ
南救助1	南消防署	救助工作車	日野	H22. 01. 25	7 年	2 ヶ月	モリタ
南化高1	南消防署	大型化学高所放水車	日野	H21. 02. 27	8 年	1 ヶ月	モリタ
南原液1	南消防署	泡原液搬送車	日野	H20. 02. 20	9 年	1 ヶ月	モリタ
	南消防署	指揮車	トヨタ	H23. 11. 29	5 年	4 ヶ月	千葉トヨペット
ー 南ポンプ 1	南消防署	消防ポンプ車 (CD- I 型)	いすゞ	H19. 01. 12	10 年	2 ヶ月	GMいちはら
	南消防署	水槽車	日野	H17. 02. 04	12 年	1 ヶ月	GMいちはら
 南資材1	南消防署	軽トラック	スズキ	H10. 12. 10	18 年	3 ヶ月	スズキ自販
 南連絡1	南消防署	連絡車	ダイハツ	H24. 11. 01	4 年	5 ヶ月	トヨタレンタリース千葉
行徳ポンプ1	行徳出張所	消防ポンプ車 (CD- I 型)	日野	H20. 03. 05	9 年	0 ヶ月	長野ポンプ
広尾化学1	広尾出張所	化学消防ポンプ車	いすゞ	H25. 03. 15	4 年	0 ヶ月	GMいちはら
北司令1	北消防署	司令車	ホンダ	H23. 09. 28	5 年	6 ヶ月	エースオートリース
北梯子1	北消防署	40m梯子車	日野	H24. 02. 27	5 年	1 ヶ月	モリタテクノス
北救助1	北消防署	救助工作車	日野	H18. 01. 23	11 年	2 ヶ月	GMいちはら
北指揮1	北消防署	指揮車	トヨタ	H23. 11. 29	5 年	4 ヶ月	千葉トヨペット
北ポンプ 1	北消防署	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	H24. 01. 30	5 年	2 ヶ月	長野ポンプ
北特工1	北消防署	特別救助車	小松	H08. 02. 23	21 年	1 ヶ月	小松東京
曽谷ポンプ1	曽谷出張所	消防ポンプ車 (CD- I 型)	日野	H15. 12. 15	13 年	3 ヶ月	日本エレファント
曽谷ポンプ2	曽谷出張所	軽消防車	スバル	H14. 03. 12	15 年	0 ヶ月	三益消防機材
警防ポンプ 1	行徳出張所	消防ポンプ車 (CD- I 型)	いすゞ	H12. 03. 24	17 年	0 ヶ月	GMいちはら
警防ポンプ 2	国府台出張所	消防ポンプ車 (CD- I 型)	いすゞ	H13. 11. 27	15 年	4 ヶ月	日本エレファント
警防ポンプ3	北消防署	消防ポンプ車 (CD- I 型)	日野	H13. 03. 16	16 年	0 ヶ月	GMいちはら
警防救助1	高谷出張所	救助工作車	日野	H14. 01. 18	15 年	2 ヶ月	GMいちはら
警防化学1	高谷出張所	化学消防ポンプ車	日野	H10. 02. 09	19 年	1 ヶ月	日本ドライ
警防機動 1	北消防署	塔体付消防ポンプ自動車	日野	H18. 02. 02	11 年	1 ヶ月	モリタ
東救急1	東消防署	高規格救急車	トヨタ	H29. 01. 12	0 年	2 ヶ月	千葉トヨタ
東救急2	東消防署	高規格救急車	トヨタ	H23. 01. 12	6 年	2 ヶ月	千葉トヨタ
東救急3	東消防署	高規格救急車	トヨタ	H21. 01. 13	8 年	2 ヶ月	千葉トヨタ
中山救急1	中山出張所	高規格救急車	トヨタ	H29. 01. 12	0 年	2 ヶ月	千葉トヨタ
高谷救急1	高谷出張所	高規格救急車	トヨタ	H27. 12. 18	1年	3 ヶ月	千葉トヨタ
西救急1	西消防署	高規格救急車	トヨタ	H23. 01. 12	6 年	2 ヶ月	千葉トヨタ
国府台救急1	国府台出張所	高規格救急車	トヨタ	H23. 11. 29	5 年	4 ヶ月	千葉トヨタ
西救急2	国府台出張所	高規格救急車	トヨタ	H19. 01. 12	10 年	2 ヶ月	千葉トヨタ
大洲救急1	大洲出張所	高規格救急車	トヨタ	H25. 02. 15	4 年	1 ヶ月	千葉トヨタ
南救急1	南消防署	高規格救急車	トヨタ	H25. 02. 15	4 年	1 ヶ月	千葉トヨタ
南救急2	行徳出張所	高規格救急車	トヨタ	H20. 02. 15	9 年	1 ヶ月	千葉トヨタ
行徳救急1	行徳出張所	高規格救急車	トヨタ	H27. 3. 11	2 年	0 ヶ月	千葉トヨタ
広尾救急1	広尾出張所	高規格救急車	トヨタ	H22. 01. 29	7 年	2 ヶ月	千葉トヨタ
北救急1	北消防署	高規格救急車	トヨタ	H25. 02. 15	4 年	1 ヶ月	千葉トヨタ
北救急2	北消防署	高規格救急車	トヨタ	H21. 01. 13	8 年	2 ヶ月	千葉トヨタ
曽谷救急1	曽谷出張所	高規格救急車	トヨタ	H27. 12. 18	1 年		千葉トヨタ
フォーク1	東消防署	フォークリフト	コマツ	H21. 12. 02	7 年	3 ヶ月	コマツリフト
フォーク2	高谷出張所	フォークリフト	コマツ	Н03. 08. 20	25 年		東京小松フォーク
消防艇ちどり	高谷出張所	消防艇		H27. 02. 27	2 年		墨田川造船
救命艇ちどり	東消防署	ジェットスキー	ボンバルディア	H15. 06. 26	13 年		MGマリーン
救命艇いちかわ	高谷出張所	救命艇	ヤマハ	H04. 02. 06	25 年		MGマリーン
水難救助艇いちかわ	大洲出張所	水難救助艇(ゴムボート)	アキレス	H21. 11. 26	7 年	4 ヶ月	中山競馬場寄贈

呼称	配置	種別	車名	初年度登録	経過年数	納入会社
東バイク1	東消防署	赤バイ	ヤマハ	H20.03.28	9年 0ヶ月	三益消防機材
西バイク1	西消防署	赤バイ	ホンダ	H07.12.12	21 年 3ヶ月	新和モーター
南バイク1	南消防署	赤バイ	ヤマハ	H20.03.28	9年 0ヶ月	三益消防機材
北バイク1	北消防署	赤バイ	ヤマハ	H20.03.28	9年 0ヶ月	三益消防機材
東バイク2	東消防署	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3ヶ月	新和モーター
中山バイク1	中山出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
中山バイク2	中山出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
高谷バイク1	高谷出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
高谷バイク2	高谷出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
西バイク2	西消防署	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3ヶ月	新和モーター
国府台バイク1	国府台出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
国府台バイク2	国府台出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
大洲バイク1	大洲出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
大洲バイク2	大洲出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
南バイク2	南消防署	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3ヶ月	新和モーター
行徳バイク1	行徳出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3 ヶ月	新和モーター
行徳バイク2	行徳出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3ヶ月	新和モーター
北バイク2	北消防署	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3ヶ月	新和モーター
曽谷バイク1	曽谷出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3ヶ月	新和モーター
曽谷バイク2	曽谷出張所	機動二輪車	ホンダ	H07.12.18	21 年 3ヶ月	新和モーター

4 出動状況

出動区	公分	月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月
^	口	数	3, 594	301	320	287	270	259	312
合計	台	数	8, 742	753	802	686	683	621	741
	延	人 員	31, 845	2, 791	2, 958	2, 513	2, 487	2,300	2,695
.1.	口	数	82	11	4	9	8	5	5
火災	台	数	497	64	22	36	68	27	20
	延	人 員	1,880	249	82	138	260	107	81
_L\/	□	数	325	31	32	27	25	19	35
救助	台	数	1, 480	141	141	117	125	96	162
	延	人 員	5, 433	533	520	436	456	354	601
##	口	数	3, 131	257	281	247	231	231	263
警 戒	台	数	6, 642	546	636	529	484	494	550
	延	人 員	24, 045	2,000	2, 343	1,922	1,746	1,823	1, 975
風	口	数	4						
風 水 害	台	数	83						
古	延	人 員	326						
応	口	数	52	2	3	4	6	4	9
応援火災	台	数	59	2	3	4	6	4	9
災	延	人 員	241	9	13	17	25	16	38
⇒u	口	数	4, 075	243	242	192	326	433	378
訓練	台	数	4, 082	243	242	192	326	434	378
	延	人 員	16, 124	1,015	997	768	1, 303	1,705	1, 431
消防	回	数	1, 376	85	74	83	117	124	139
広	台	数	1, 381	85	74	83	117	126	141
報 等	延	人 員	5, 292	339	288	341	456	482	534

出動区	三分	月5	别 /	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	口		数	284	298	272	309	311	371
合計	台		数	705	713	619	734	752	933
	延	人	員	2, 546	2, 598	2, 246	2,655	2, 708	3, 348
	口		数	4	7	7	5	7	10
火災	台		数	16	38	36	37	59	74
	延	人	員	59	148	134	141	216	265
.b/.	口		数	29	19	24	26	29	29
救助	台		数	142	84	104	124	117	127
	延	人	員	515	304	374	452	426	462
#**	口		数	245	269	235	271	273	328
警 戒	台		数	500	567	475	559	574	728
	延	人	員	1, 795	2, 048	1,721	2,010	2, 058	2,604
風	口		数	1	1	2			
水害	台		数	42	22	19			
善	延	人	員	156	90	80			
応	口		数	5	2	4	7	2	4
応援火災	台		数	5	2	4	14	2	4
災	延	人	員	21	8	17	52	8	17
	口		数	343	388	305	493	380	352
訓練	台		数	343	388	305	493	386	352
	延	人	員	1, 364	1, 565	1, 238	1,814	1, 536	1, 388
消防	回		数	61	39	157	165	239	93
広	台		数	61	39	157	165	240	93
報 等	延	人	員	226	150	600	603	918	355

5 消防水利

(1) 水利別数

平成29年4月1日現在

消	火	栓	防火水槽	プール	利用可能河川		
双口	単口	計		<i>) </i>	\u0111 -1 HG1-1711		
509	4, 488	4, 997	1,712	76	5		

(2) 年別水利増強数(市費)

種別	度 平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
防火水槽(100 m³以)	上) 2	2			1	1	1	1		1
消火格	È 2			4	1	1	1			

(3) 宅地開発・ワンルーム形式共同住宅等指導要綱に基づく消防水利設置状況

区分	年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
40 m³以上級防	火水槽	17	12	14	12	11	15	28	13	7	12
消火	栓	1	1	1	2	3	5			3	
計		18	13	15	14	14	20	28	13	10	12

(4) 町別、水利区分数

		区分			防火水	防火水	く槽(有	'蓋)	貯	'水池等		転用	\
町別) _訓		消火栓	プール	槽等・ 貯水池 等計	40 汽 満	40~ 100 ^ト 。 未満	100 ^ト 。 以上	40 次未 満	40~ 100 ^ト 。 未満	100 ^ト 。 以上	貯水槽	河川
	合計		4, 997	76	1,779	489	1, 189	34	22	22	23	12	5
相	之	Ш	51	1	36	16	20					2	
新		井	58	1	38	14	23	1					
伊	勢	宿	11		5	2	3						
市		Ш	133	1	44	16	26	2				1	1
市	Ш	南	108		40	8	28	1		1	2	1	
稲	越	町	49	1	5	1	3		1				
入		船	13		7	2	5						
大		洲	103	2	23	3	19	1					
大	野	町	228	3	42	11	29	2					
大		町	74	1	26	1	23		1		1		
大	和	田	104	2	13	7	4		2				
押		切	16		7	6	1						
鬼		越	42		5	2	3						
鬼		高	98	2	59	8	50	1				1	
欠	真	間	43	1	21	9	10	1		1			
柏	井	町	155	1	36	6	29		1				1
加	藤 新	田田	7		4		3		1				
上	妙	典	6	1	6	1	1	2		1	1		
河		原	15		2	1	1						
香		取	22		16	5	11						
北		方	97		13	1	12						
北	玉	分	102		8	2	5			1			
行	徳 駅	!前	50	1	73	29	43				1		
国	府	台	111	7	37	5	25		3	4			1
高		谷	62	1	25	7	18					2	
高	谷 新	町	11		56	6	30	1	6	5	8		
玉		分	128	1	10	2	7	1					
	幸		32	1	19	5	14						
塩		浜	57	1	62	9	51	1			1		
塩		焼	61	1	30	15	14	1				2	
島		尻	2		10		10						
下	貝	塚	67	1	12	3	9						
下	新	宿	11		1	1							
下	妙	典											
新		田	159	1	36	10	23	1	2				
末		広	19	1	30	13	17						
菅		野	129	5	28	7	21						
須	和	田	71	1	4		4						
関	ケ	島	9		8	2	6						
曽		谷	192	4	26	9	16	1					1

(4) 町別、水利区分数

		区分			防火水	防火力	く槽(有	'蓋)	貯	·水池等		転用	`
			消火栓	プール	槽等・ 貯水池	4 0	40~	100 ئى	4 0	40~	100°>	貯	河川
町月	;ij				等計	^ト シ未 満	100 ^ト 。 未満	以上	が未満	100 ^ト ン 未満	以上	水 槽	711
高	石	神	28		3	1	2						
高	浜	町	4		3		3						
	宝		18		12	6	6						
田		尻	104		82	20	60				2		
千	鳥	町	11		10	1	7	1		1			
稲	荷	木	78	1	5	1	3	1					
富		浜	35	1	16	6	10						
中	玉	分	120	1	15	1	11	1	1		1		
中		山	59	3	12	5	6				1		
新		浜	13	1	12	7	5						
原		木	128	2	60	17	42	1				2	
	大利	印田	40		19	1	18						
東	玉	分	24	3	9	1	7	1					1
東	菅	野	162	1	21	7	13			1			
東		浜	4		10	1	8			1			
日	之	出	9		11	1	10						
平		田	101	1	19	12	7						
広		尾	15		18	6	12						
福		栄	55		48	12	34	1		1			
<u> </u>		俣	66	1	42	8	31		1	1	1		
<u>-</u>	俣衤	折 町	7		34	7	22		2	1	2		
奉	免	町	24		9	3	6						
本	行	徳	44	1	16	3	12	1					
本		塩	21		8	3	5						
北	方	町	78	6	14	3	11						
真		間	100	1	15	5	9		1				
	湊		14		3	1	2						
湊	新	田	14	1	16	7	7	1		1			
南	行	徳	64	3	64	26	36	2					
南	八	幡	116		80	20	60						
宮	久	保	151	1	18	5	12	1					
妙		典	92	1	58	16	40	1			1		
本	北	方	83		11	3	6			1	1		
八		幡	186	2	37	15	18	3		1			
若		宮	100	1	16	7	8	1					
南	大	野	88	1	15	2	12	1					
堀	之	内	35		15	4	11					1	

6 開発行為等に関する協議状況

平成29年4月1日

(1) 市川市宅地開発事業に係る手続及び基準等に関する条例に基づくもの

年度区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	計
協議件数	230	228	237	221	261	1, 177

(2)消防水利設置指導件数

年度 区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	計
40㎡以上防火水槽	26	8	13	14	11	72
消火栓	1		2	3		6
# <u></u>	27	8	15	17	11	78

7 泡消火薬剤備蓄状況

平成29年4月1日

保		管		場		所	備蓄量	(k1)	備考
庁		舎		保		管		4. 36	千葉県分 0.94 k l 含む (相之川 0.94)
車	両	(船)	保	管		9. 34	
南	署	地	下	タ	ン	ク		19.4	
					タ ン 宁舎保			40	- 千葉県分
高	谷	新	町	タ	ン	ク		95. 54	共同防災 55. 54 k l 含む
			計					171. 64	

8 水防用資材保有状況

平成29年4月1日

資 材 名	数量	資 材 名	数量	資 材 名	数量
防水シート	293	スコップ (剣 先)	236	のこぎり	89
一輪車	19	スコップ (角 型)	136	鉄線	50
おの	14	ス コ ッ プ (アルミ)	136	大ハンマー	43
か け 矢	43	土	1, 668	ボルトクリッパー	20
鎌	193	ペンチ	38	つるはし	45
縄	2	なた	4		
鉄くし	920	エンビ	27		

9 NBC災害対応資機材保有状況

平成29年4月1日現在

									放射網	線関係	幾器	THOUL
\ 装備品		防部	雙服		呼	吸保護器	具	個人用 線量計	(ને	放射線 ナー <i>ベ</i> ン	泉測定器 イーメ	
	叔	陽圧式		笛				ポ	空	間線量	計	表面汚染 検査計
配置先	放射線防護服	式化学防護服	化学防護服	簡易型防護服	空気呼吸器	全面マスク	半面マスク	ケット線量計	電離箱式	G M 管式	その他	G M サー ベイ
東管内	2	3	2	11	29	5	5	23	1	2		2
西管内		3	3	24	21	10	61	31	1	3		3
南管内	2	3		19	25	2	6	11		2		2
北管内	3	3		7	20	3	34	10	1	2		2
消防局					4	5		3		5		
合計	7	12	5	61	99	25	106	78	3	14		9

装備品配置先	被除染者用簡易衣服	除染剤散布器	化学剤検知紙 (冊)	有毒ガス検知管	可燃性ガス測定器	有毒ガス測定器	物剤検知器はん用器具)ハズマットID(化学剤・生	生物剤検知器	除染シャワー
東管内	10	2	2	1	6				1
西管内	35	2	5	2	4	2	1	2	2
南管内		1	2	1	4				1
北管内		1		1	4				
消防局				1	1				
合計	45	6	9	6	19	2	1	2	4

10 救 助

(1) 救助活動状況

救助活動は、火災をはじめ交通、水難、自然災害などの各種事故の際に要救助者の生命、身体の危険を排除する活動で、重要な消防業務の一つである。

平成28年中の救助件数は325件、救助人員は147人となっている。

社会生活の複雑多様化に伴い、各種災害が多発する傾向にあり、本市では昭和61年4月の救助体制に係る消防法令の改正以来、人命救助に必要な特別な救助器具の装備充実を図り、平成26年4月1日には、高度救助隊を発足し救助体制の強化図っている。

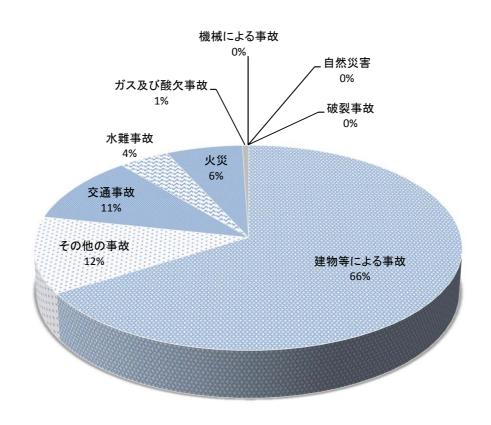
また、海外で発生した大規模な災害に対して、国際緊急援助活動を行うため本市 消防局は、国際消防救助隊員 6 名を登録している他、阪神・淡路大震災を教訓とし て、国内で大地震等の大規模災害が発生した場合直ちに被災地に出動し、救助活動 を実施する緊急消防援助隊に救助部隊を含め、平成 29 年 4 月 1 日現在 16 部隊の登 録をしている。



市川市高度救助隊

火 交 機 建 事故種別 物 ス 械 \mathcal{O} 及 等 難 然 裂 通 に 他 \mathcal{U} に 計 ょ ょ 酸 \mathcal{O} 事 事 災 る 事 る 欠 年 事 事 事 事 別 区 分 災 故 害 故 故 故 故 故 故 出動件数 3 325 12 41 18 183 68 活動件数 12 20 8 125 1 23 189 救助人員 3 23 5 102 1 13 147

救助活動件数(%)



(2) 月別救助出動状況

	'''''(********************************	火	交	水	自	機	建	ガ	破	そ	
1	故種別		通	難	然	械 に	物 等 に	ス 及 び	裂	の他	
月別			事	事	災	よるす	よる	酸 欠	事	の事	<u>≅</u> -
		災	故	故	害	事 故	事 故	事 故	故	故	
1	月	1	4	2			20	1		3	31
2	月	1	3				20	1		7	32
3	月	1	3				15			8	27
4	月	2	3	2			14			4	25
5	月	1	3	2			11			2	19
6	月	1	4	2			16			12	35
7	月	1	6	3			14			5	29
8	月		1	3			11			4	19
9	月		2	3			11			8	24
10	月	2	6	1			15			2	26
11	月		3				19	1		6	29
12	月	2	3				17			7	29
章	t	12	41	18			183	3		68	325

(3) 事故種別発生場所別活動件数

			火	交	水	自	機	建	ガ	破	そ	
`		事故種別					械	物	ス		0)	
	\			通	難	然	に	等	及	裂		
							ょ	に	U.		他	計
				事	事	災	る	よっ	酸	事	0)	
彩月	上場所	· ·					事	る 事	欠事		事	
76 3	□ <i>*勿</i> /)1	災	故	故	害	故	故	故	故	故	
屋内	住	居	11					120			12	143
内	そ	の他の屋内	1					2				3
	道	高速自動車国道										
屋	路	その他の道路		17							3	20
	水	内 水 面			5							5
外	面	外 水 面			3						2	5
	そ	の他の屋外		2				2	1		3	8
地	-	下		1							1	2
そ		の他						1			2	3
		計	12	20	8			125	1		23	189

(4) 事故種別発生場所別救助人員

							Lata	7-1-		I.		
			火	交	水	自	機	建	ガ	破	そ	
`		事故種別					械	物	ス		\mathcal{O}	
				通	難	然	に	等	及	裂	V	
				進	天比	1113		に	び	衣	他	
							よ	ょ	酸		Ø	計
				事	事	災	る	る	欠	事	0)	
3	<u>├</u>	±:					事	事	事		事	
発生	上場 P	ال ال	. (((+4-	+4-	#				+4-	+ /~	
			災	故	故	害	故	故	故	故	故	
屋内	住	居	3					98			6	107
内	そ	の他の屋内						2				2
	道	高速自動車国道										
屋	路	その他の道路		20							3	23
	水	内 水 面			2							2
外	面	外 水 面			3							3
	そ	の他の屋外		2				2	1		2	7
地		下		1							1	2
そ		の他									1	1
		計	3	23	5			102	1		13	147

(5) 緊急援助活動

ア 国際消防救助隊

海外の地域、特に開発途上にある地域において、大規模な災害が発生した場合又はまさ に発生しようとしている場合に国際緊急援助活動を行うことを目的とする。

·加 盟

昭和63年12月23日

• 登録隊員数

6名

• 派遣計画

第4グループ(7、8日) 第1順位

第5グループ(9、10日) 第2順位

イ 緊急消防援助隊

国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ充実したものとするため、全国の消防機関相互による迅速な援助体制を整備することを目的とする。

・登録隊数及び人員【16隊68名】

平成 29 年 4 月 1 日

41 P4 I7	17 . **	. =	施 設 の 概	要	
部隊名	隊 数	人員	車 両 別	隊数	人員
消火部隊	4	20	消防ポンプ自動車	2	10
相 公 即 脉	4	20	水槽付消防ポンプ自動車	1	5
			化学消防ポンプ自動車	1	5
救 助 部 隊	2	10	救助工作車Ⅱ型・Ⅲ型	2	10
救 急 部 隊	5	15	高規格救急車	5	15
水 上 部 隊	1	5	消 防 艇	1	5
特殊災害部隊	1	5	水槽付消防ポンプ自動車	1	5
特殊装備部隊	1	5	はしご自動車	1	5
後 方 支 援 部 隊	2	8	資 材 搬 送 車	1	3
饭刀又饭即附	۷	0	支 援 車	1	5
計	16	68		16	68

ウ 千葉県消防広域応援隊

千葉県内市町村において大規模又は特殊災害の発生によって、地方公共団体の地域を越えて広域的な消防部隊の応援を行う必要が生じた場合における応援要請等及び応援消防部隊の派遣並びに消防部隊の運用を円滑かつ迅速に行うための必要事項について定めるものである。

・登録隊数及び人員【19隊 79名】緊急消防援助隊含む

平成 29 年 4 月 1 日

部隊名	隊 数	人員	施設の概	要				
司 隊 名	198 数	人貝	車 両 別	隊数	人員			
特殊災害部隊	2	6	大型化学高所放水車	1	3			
村外火音部隊 2		2 0	泡 原 液 搬 送 車	1	3			
広域応援統括指揮隊	1	4	指 揮 車	1	4			
ブロック指揮隊	1	4	指 揮 車	1	4			
緊急消防援助隊含む	15	65		15	65			
計	19	79		19	79			

11 応援協定

(1) 隣接都市等との協定

市町村の消防責任は原則として当該市町村の区域内である。しかし市区町村の境界付近に発生する災害や高速自動車道に係る災害については消防力を相互に補充し合い災害の拡大防止を図るため本市では下記の通り相互応援協定を締結している。

記り通り作生心後励足を帰れしてい	9 0	T
締 結 年 月 日	協定都市等	備考
昭和 25 年 6月 16 日 締結		
平成 10 年 3 月 20 日 改定	松戸市	
平成 29 年 1月 28 日 改定		
昭和31年 8月18日 締結		
昭和 42 年 3月 28 日 改定	船橋市	
平成 18 年 11 月 1 日 改定		
昭和31年11月10日 締結		
昭和 56 年 5月30日 改定	浦安市	
平成 18 年 11 月 1 日 改定	田 女 巾	
平成 25 年 12 月 1 日 改定		非常災害時に備え、消防組織法第39条
昭和32年 7月 5日 締結		に基づき、左記隣接都市と相互の応援協
昭和 42 年 3 月 7 日 改定	東京消防庁	定を締結し、当該協定に基づき相互に応
昭和63年11月1日改定	米尔伯奶刀	援している。
平成 19 年 9月 18 日 改定		
昭和49年 5月 1日 締結		
平成 18 年 11 月 1 日 改定	鎌ヶ谷市	
平成 25 年 10 月 1 日 改定		
昭和 57 年 4月 27 日 締結	東関東自動車道	
昭和62年11月20日 改定	及び新空港自動	
平成 18 年 8 月 24 日 改定	及 0 利	
平成 25 年 4月10日 改定	車道関係都市	

(2) 広域消防応援協定

昭和40年 7月19日 上記以外に県下全市町村と広域消防相互応援協定を締結する。

昭和60年 4月 1日 一部事務組合消防本部の設置及び応援方法等の変更に伴い改訂する。

平成 4年 4月 1日 航空特別応援協定の追加に伴い改訂する。

(3) 京 葉 ガ ス と の 協 定 昭和 56 年 6 月 10 日 京葉ガス株式会社市川支社と業務協定を締結する。

(4) 千葉海上保安部との協定昭和57年10月 1日 千葉海上保安部と応援協定を締結する。

(5) 市 川 瓦 斯 と の 協 定 昭和62年10月14日 市川瓦斯株式会社と業務協定を締結する。

(6) 東京湾消防相互応援協定 平成 2年 6月 1日 東京都、川崎市、千葉市、横浜市と応援協定を締結する。

12 臨時消防署

(1) 臨時消防署配置場所

臨時消防署	所 在 地	場所	管 理 場 所
○中国分臨時消防署	中国分1丁目22-1	市立中国分小学校	国府台出張所
大和田臨時消防署	大和田4丁目9-1	市立第8中学校	大洲出張所
○曽谷臨時消防署	曽谷7丁目18-1	市立曽谷小学校	曽谷出張所
大町臨時消防署	大町 273	第 1 8 分 団	北 消 防 署
大野町臨時消防署	大野町3丁目1993	市立第5中学校	北 消 防 署
南大野臨時消防署	南大野2丁目3-19	市役所大柏出張所	北 消 防 署
東菅野臨時消防署	東菅野 2 丁目 23-1	菅 野 終 末 処 理 場	西 消 防 署
本北方臨時消防署	本北方3丁目19-16	東部公民館	中山出張所
中山臨時消防署	中山2丁目10	法 華 経 寺	中山出張所
○稲荷木臨時消防署	稲荷木1丁目14-1	市立稲荷木小学校	東 消 防 署
鬼高臨時消防署	鬼高 4 丁目 5-1	地方卸売市場	東消防署
○二俣臨時消防署	二俣 678	市立二俣小学校	高谷出張所
末広臨時消防署	末広1丁目1-31	市役所行徳支所	行徳出張所
相之川臨時消防署	相之川1丁目3-7	南行徳公民館	広尾出張所
○南行徳臨時消防署	南行徳2丁目3-1	市立富美浜小学校	広尾出張所
○八幡臨時消防署	八幡 6 丁目 10-11	市立冨貴島小学校	東消防署
高谷臨時消防署	高谷1丁目8-1	信 篤 公 民 館	高谷出張所
北国分臨時消防署	北国分1丁目28	小 塚 山 公 園	国府台出張所
新井臨時消防署	新井1丁目24	ねむの木公園	広尾出張所

○:市職員の避難拠点場所(市内39箇所の市立小学校)



(2) 臨時消防署資機材一覧表

消 防 隊 用

	113	P)	PSA	.)11
番号	資 機 材	名	数量	備考
1	小型ポン	プ	1式	C-1級
2	ホースカ	ĺ	2式	50mmホース 5本入り
3	チェーン・ソ	ĺ	1機	救助・救出活動用
4	エンジン・カッタ	<u>'</u> _	1機	JJ
5	エンジン破砕	機	1機	JJ
6	ベンケ	イ	1本	"
7	かけ	矢	1本	"
8	とび	П	1本	JJ
9	ジャッ	キ	1機	"
10	防火	衣	3着	
11	発 動 発 電	機	1式	
12	投 光	器	1台	電池含む
13	水容	器	1缶	18L入りポリ容器
14	救急医療	品	1箱	12種類
15	担	架	2基	
16	携帯ラジ	オ	1台	電池含む
17	燃料	缶	1缶	20L入り鋼製
18	市川市住宅地	図	1冊	
19	懐中電	灯	1個	

目 王 防 災 用

番号	資	機	材	名	数量	備考
1	小	型:	ポン	プ	2式	D-1級
2	ホ	— ,	スカ	1	2式	40mmホース 10本入り
3	バ	,	_	ル	5本	救助・救出活動用
4	大	ハ	ンマ	ĺ	5丁	II.
5	0)	٦	ぎ	り	5丁	"
6	ス	コ	ツ	プ	1丁	JJ
7	ジ	ヤ	ツ	キ	1機	JJ
8	発	動	発電	機	1式	
9	投	:	光	器	1台	電池含む
10	燃	<u> </u>	料	缶	1缶	20L入り鋼製
11	懐	中	電	灯	1個	

(3) 臨時消防署配置図

